

桃源の家拠点中期事業計画
(特別養護老人ホーム桃源の家)

1. 中期目標

(1) サービスの充実

ご利用者の個性が再獲得できるような方向の介護、自分を取り戻していただく介護の実践を繰り返し、その人らしい生活の実現を目指します。

KGI	指標名	算出式	指標値
(重要最終目標指標)	月平均稼働日数	35,770 日/12 カ月	2,670 日 (稼働率 88%)

*定員 100 名

*2024 年度指標値

(2) 地域社会との関係性強化

地域の方々と包括的な社会形成を築いていくため、施設資源の活用やボランティアの受入、公益的事業活動等を積極的に実施し理解いただけるよう取り組んでいきます。

KGI	指標名	算出式	指標値
(重要最終目標指標)	オレンジカフェ・ひだまりサロン・ボランティアの年間参加者数	—	200 名

(3) 生産性の向上

マネジメント機能の発揮、現場力の向上、ICT の効果的な活用等に取組み、加算取得、稼働率向上に繋げ、付加価値(独自性・差別化)を生み出していきます。

KGI	指標名	算出式	指標値
(重要最終目標指標)	計画稼働率	実稼働率/計画稼働率(88%)	100%
	計画職員充足率	実職員数/計画職員数(常勤換算数)	100%
	人時生産性	付加価値額/総所定労働時間	2.22
	労働生産性	付加価値額/総職員数(常勤換算数)	4,324

*2024 年度指標値

*総所定労働時間＝所定労働日数×8H×総職員数(常勤換算数)

2. 中期計画

(1) サービス計画

ご利用者の視点に立ち、ご利用者の自己実現欲求の実現を目指すためには、身体的自立がスタートとなり、認知症状の場合は行動・心理症状の消滅がスタートとなります。こうした倫理観に基づき、自立支援介護理論に沿った基本ケア(水分・食事・排

便・運動)を充実させ、状態の確認と取組に対する課題・問題点を明確化していきます。この取組を他拠点と共有し、組織全体で介護技術を確立させていきます。また、ご利用者本位の介護倫理を踏みにじるような行為(エイジズム)は完全に排除していく取組を行っていきます。

〈各指標値〉

KPI	1年目	2年目	3年目	内容
個別機能訓練の効果・改善率	—	—	—	計画に基づく個別機能訓練の効果評価を行い、身体機能及び生活機能、生活意欲の向上に繋げる。 〈関連加算〉個別機能訓練加算
ADL(日常生活動作)の維持・向上率、重度化抑制率	—	—	—	ADL値の測定、評価。生活能力の維持・向上を図る。 〈関連加算〉ADL維持等加算
褥瘡発生率	0%	0%	0%	褥瘡の発生を予防するために対策を行い計画的に管理する。 〈関連加算〉褥瘡マネジメント加算
おむつ使用率	20%	10%	0%	自立した排せつを支援、排せつケア体制を敷き状態の改善を図る。 〈関連加算〉排泄支援加算
栄養状態の改善率	—	—	—	計画に従い継続的な栄養管理を強化する。 〈関連加算〉栄養マネジメント強化加算
口腔・嚥下機能の維持・改善率	—	—	—	誤嚥防止、経口維持の支援を実施。 〈関連加算〉経口維持加算

(2) 収益計画

〈事業活動計算書〉

(単位:百万円)

	2024年度	2025年度	2026年度	
サービス活動収益	455.3	490.0	490.0	
サービス活動費用	415.7	446.7	451.4	
(人件費)	281.1	306.0	310.0	63%
(事業費)	77.8	83.3	84.0	17%
(事務費)	32.4	33.0	33.0	7%
(利用者負担軽減額)	1.4	1.4	1.4	
(減価償却費)	45.0	45.0	45.0	
(国庫補助金等特別積立金取崩額)	22.0	22.0	22.0	
サービス活動増減差額	39.6	43.3	38.6	8%
経常増減差額	39.6	43.3	38.6	8%

*2025年度定員100名満床計画

(3) 人員計画

人財確保の活動を行っていきます。採用計画に基づき、人員体制を整備してまいります。

(4) 生産性向上計画

- ・稼働率向上のため営業活動(周知活動)を強化してまいります。
- ・現有介護ロボットの機能を十分発揮させるとともに、効果的な導入の調査、研究を行ってまいります。
- ・加算取得計画

現有加算	看護体制加算Ⅰ 看護体制加算Ⅱ 栄養マネジメント強化加算 療養食加算 看取り介護体制加算Ⅰ 介護職員処遇改善加算Ⅰ 介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ 初期加算 外泊時・入院時加算 安全対策体制加算 個別機能訓練加算Ⅰ 個別機能訓練加算Ⅱ
------	---

	日常生活継続支援加算Ⅱ 科学的介護推進体制加算 配置医師緊急時対応加算 個別機能訓練加算Ⅰ・Ⅱ 褥瘡マネジメント加算Ⅰ・Ⅱ 再入所時栄養連携加算 夜勤配置職員加算 (以下対象がある場合) 若年性認知症入居者受入加算 退所前後訪問相談援助加算 退所前連携加算 退所時相談支援加算 在宅復帰支援機能加算 在宅・入所相互利用加算 認知症行動・心理症状緊急対応加算・
計画取得加算	経口維持加算 ADL維持等加算Ⅰ 自立支援促進加算 排泄支援加算Ⅰ 認知症チームケア推進加算 協力医療機関連携加算 特別通院送迎加算 (以下対象がある場合) 高齢者施設等感染対策向上加算

(5) 地域との関係性強化計画

地域住民や学生等へ適切な誘因を提供し活動者（ボランティア）の増加を図っていきます。サービス内容を外部へ開き（解放）、地域の方へ理解いただくことや地域との触れ合いを増やしご利用者の健康的な生活を支援していきます。

(6) 積立計画

(単位：千円)

積立額	2024年度	2025年度	2026年度
再建設	5,516	15,000	15,000
大規模修繕	1,000	3,000	3,000
その他	700	2,000	2,000
合計	7,216	20,000	20,000

(7) 感染症・災害への対応力強化計画

感染症・災害への対応力を強化するため、業務継続計画に基づくシミュレーションや訓練を行います。

以上